

翼に賭ける命 (1957)

THE TARNISHED ANGELS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 91分

初公開日 1958/03/12

公開情報 U N I

【解説】

ウィリアム・フォークナーの『パイロン』が原作で、彼の小説の映画化では最も成功した作品だ。大恐慌下の'32年、借金のかたにとられた飛行機を取り戻すために妻（D・マローン）さえも犠牲にしようとする男（R・スタック）を始めとする、彼とは第一次大戦の戦友で元撃墜王（R・ハドソン）ら、大空に憑かれたスタント飛行ショーの一座の旅の暮らしを、彼らに魅かれる南部の地方紙の記者の観点を交えて描く。マローンとハドソンがかつて恋仲だったことを匂わす描写などムーディーで、サークのメロドラマ作法が冴え渡る。スタックも最良の演技で、三角関係の影におびえ、自殺願望のような妄執を持つ空の男を創出した。

【クレジット】

監督	ダグラス・サーク	Douglas Sirk
製作	アルバート・ザグスマス	Albert Zugsmith
原作	ウィリアム・フォークナー	William Faulkner
脚本	ジョージ・ザッカーマン	George Zuckerman
撮影	アーヴィング・グラスバーグ	Irving Glassberg
音楽	フランク・スキナー	Frank Skinner
	ジョセフ・ガーシェンソン	Joseph Gershenson
出演	ロバート・スタック	Robert Stack
	ドロシー・マローン	Dorothy Malone
	ロック・ハドソン	Rock Hudson
	ジャック・カーソン	Jack Carson
	ロバート・ミドルトン	Robert Middleton
	アラン・リード	Alan Reed
	アレクサンダー・ロックウッド	Alexander Lockwood
	トロイ・ドナヒュー	Troy Donahue